

労働

賃金

平成24年の常用労働者の1人平均月間現金給与総額（事業所規模30人以上の事業所）は34万1,894円でした。このうち定期給与は28万2,505円、特別給与は5万9,389円となっています。

現金給与総額を産業別にみると、電気・ガス・熱供給・水道業が55万8,168円で最も高く、次いで建設業の44万7,909円、金融業、保険業の41万9,223円の順となっており、宿泊業、飲食サービス業が11万9,385円で最も低くなっています。

図44 産業別1人平均月間現金給与総額(平成24年)

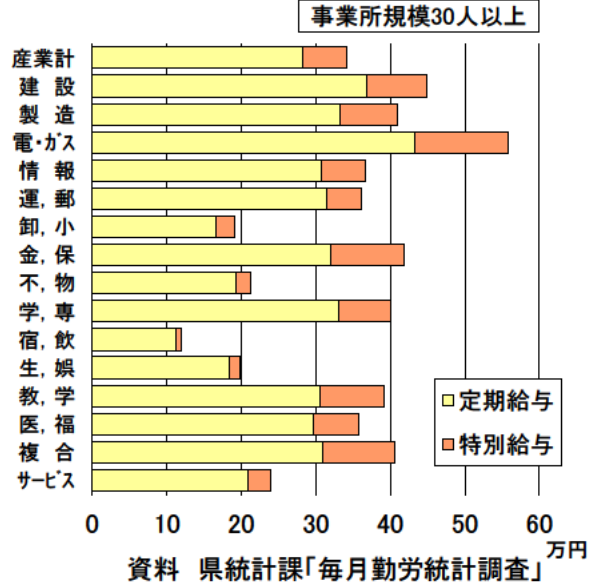
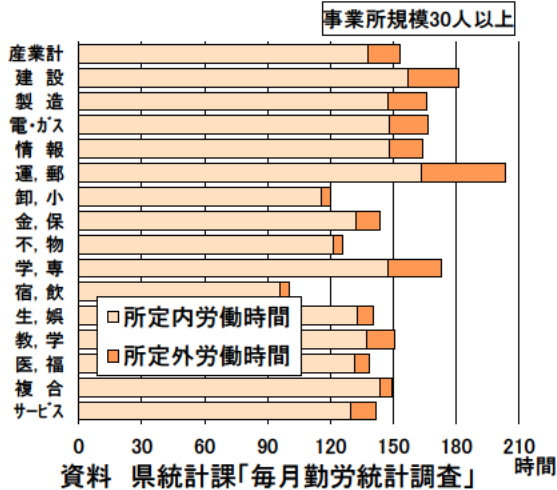


図45 産業別1人平均月間総実労働時間(平成24年)



労働時間数

平成24年の常用労働者の1人平均月間総実労働時間数（事業所規模30人以上の事業所）は153.0時間でした。

このうち、所定内労働時間数は137.9時間、所定外労働時間は15.1時間となっています。

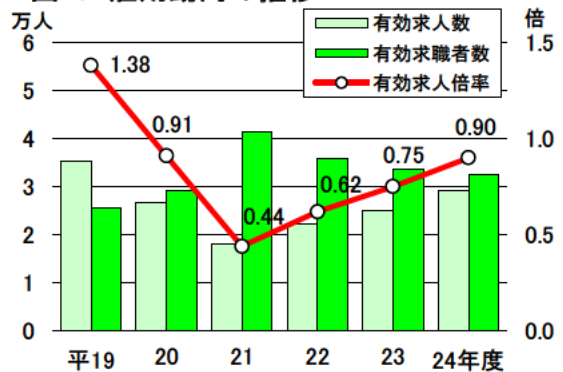
総実労働時間数を産業別にみると、運輸業、郵便業が203.5時間で最も長く、次いで建設業の181.4時間、学術研究、専門・技術サービス業の172.9時間の順になっており、宿泊業、飲食サービス業が100.0時間で最も短くなっています。

雇用

平成24年度の年度平均月間有効求人数は2万9,268人で、前年度に比べ4,124人（16.4%）増加し、年度平均月間有効求職者数は3万2,627人で、924人（2.8%）減少しました。

有効求人数を有効求職者数で割った有効求人倍率は0.90倍で、前年度に比べ0.15ポイント上昇しました。

図46 雇用動向の推移



注) 新規学校卒業者は除き、パートタイムは含む
資料 三重労働局職業安定部「労働市場年報」